



涼を求めて……



くま組（1歳児）
7月19日(水)

連日、外に出るのもためられるような暑い日が続いています。少しでも涼しさを感じたり氷の感触を楽しんだりできるようにと思い、保育室で氷を触って遊びました。



食紅で色付けをした氷を最初は『何だろう』と不思議そうに見ていた子どもたち。そっとつついてみると、氷の冷たさに驚いた表情を浮かべて手を引っ込めていました。

氷って冷た～い！！



牛乳パックサイズの氷も触ったよ

手が冷たくなっちゃった



保育者が「氷って冷たいね」「(氷が溶けて)びちゃびちゃになってきたね」と声をかけると「冷たい」と言ったり「びちゃびちゃ」と手を見せたりしてくれました。

氷を触っても無言の子が多かったですが、触ったときの驚いたような表情や、何度も氷を拾い上げて触る様子から、氷の冷たさや気持ち良さなどを味わっていると感じられました。